

1. 日時・会場	
<p>令和元年8月22日（木）9:30～11:00 大町商工会議所 2階中会議室</p>	
2. 出席者	
<p>中小企業診断士、経営コンサルタント 中小企業診断士 大町市産業観光部部長 大町商工会議所事務局長兼中小企業相談所長 大町商工会議所中小企業相談所経営支援課長 大町商工会議所中小企業相談所経営支援課係長 大町商工会議所中小企業相談所経営支援課主任</p>	<p>太田敬治 氏 伊藤正昭 氏 駒澤 晃 氏 鷺澤恒夫 小日向まゆみ 西澤文明 西山雄次</p>
3. 各委員からの講評	
<p>中小企業診断士 経営コンサルタント 太田敬治 氏</p> <p>①基本的にはおおむね達成できていると考える。また、事業者が商談力のセミナーに参加して展示会に出展するというのは良い流れであり、各支援がつながることは良いと思う。</p> <p>②事業計画では、創業に関しては支援の認知度が高まっていると思う。小規模事業者持続化補助金の計画作成が少なくなっているため、周知が必要と思われる。成果の把握が必要と考える。</p> <p>③事業者と言葉の通じる支援が必要と考え、支援員・職員数には限りがあるが、 専門家と違った身近な支援者を期待する。</p> <p>中小企業診断士 伊藤正昭 氏</p> <p>①事業のボリュームが多く大変である。経営支援員は、例えば補助金等の案内など政策を伝える専門家であり、士業（専門家）に取り次ぐにしても、小規模事業者が欲している相談ニーズの把握が必要。</p>	

- ②BIZ ミルを活用し小規模事業者を把握し、各支援員の得意分野を支援していくということも考えられる。
- ③事業成果に結びつくよう情報を支援員間の交換の積み重ねにより、支援方法を見直していくのも大事である。

大町市産業観光部部長 駒澤晃 氏

- ①大町市の事業と重なっている部分もあるので、相互に連携して良い効果があった。
- ②役割分担の見直しなどにより、効率よく事業を遂行していただきたい。
- ③創業支援協議会をとおして創業者の数が増えてきたことは、良いことであるので、今後事業継続の支援が大事であると考えられる。